



青もみじ会の会

5月13^(土)・14^(日)・15^(月)

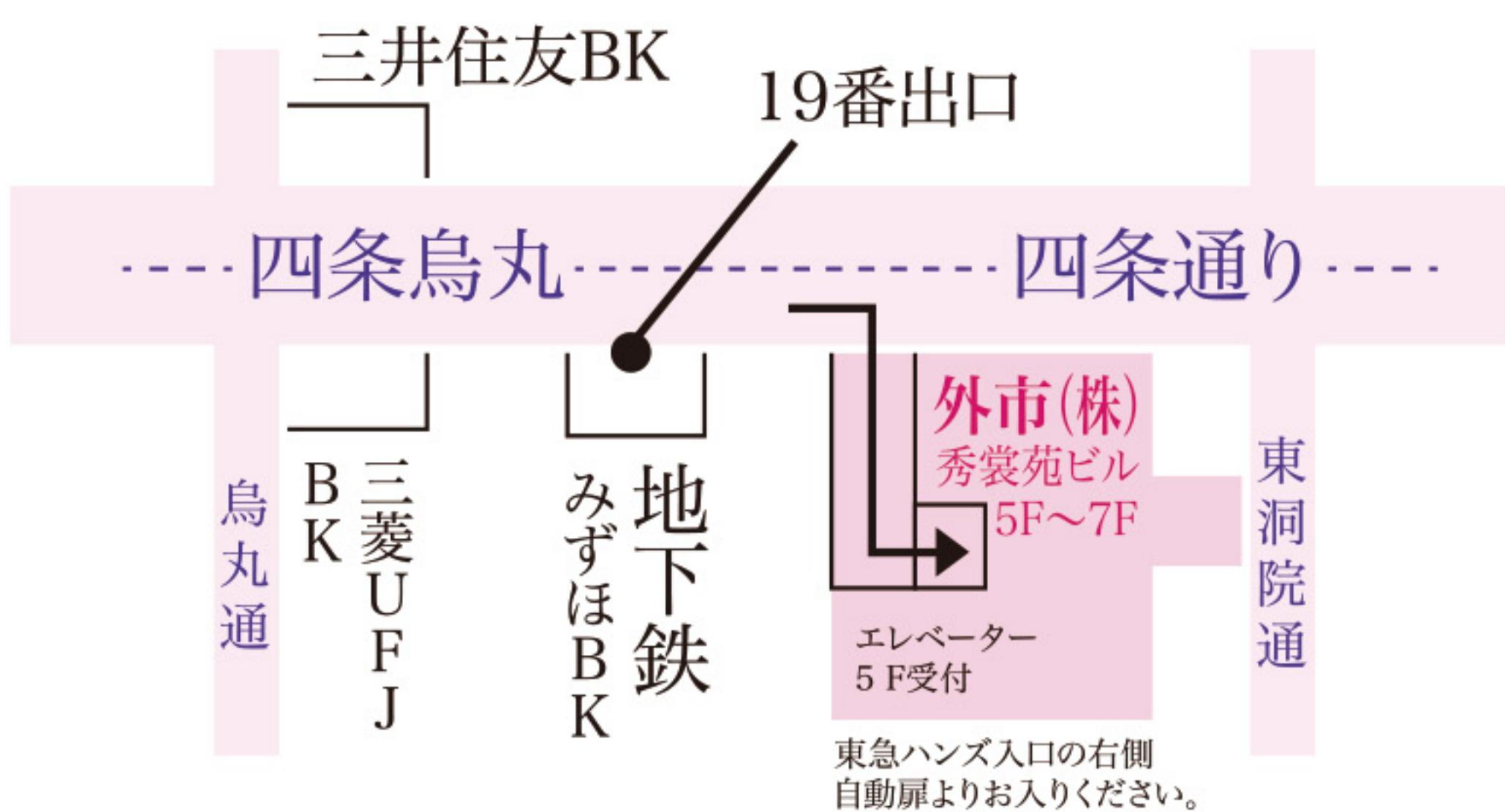
ところ

外市株式会社

四条烏丸秀裳苑ビル特設会場

電話(075)223-1222

京都市下京区四条通烏丸東入ル秀裳苑ビル(受付5階)



公共交通機関をご利用ください。

※京都市営地下鉄「四条」駅(京都駅より2駅)19番出口より徒歩1分

※阪急電鉄「烏丸」駅19番出口より徒歩1分

※東急ハンズ京都店

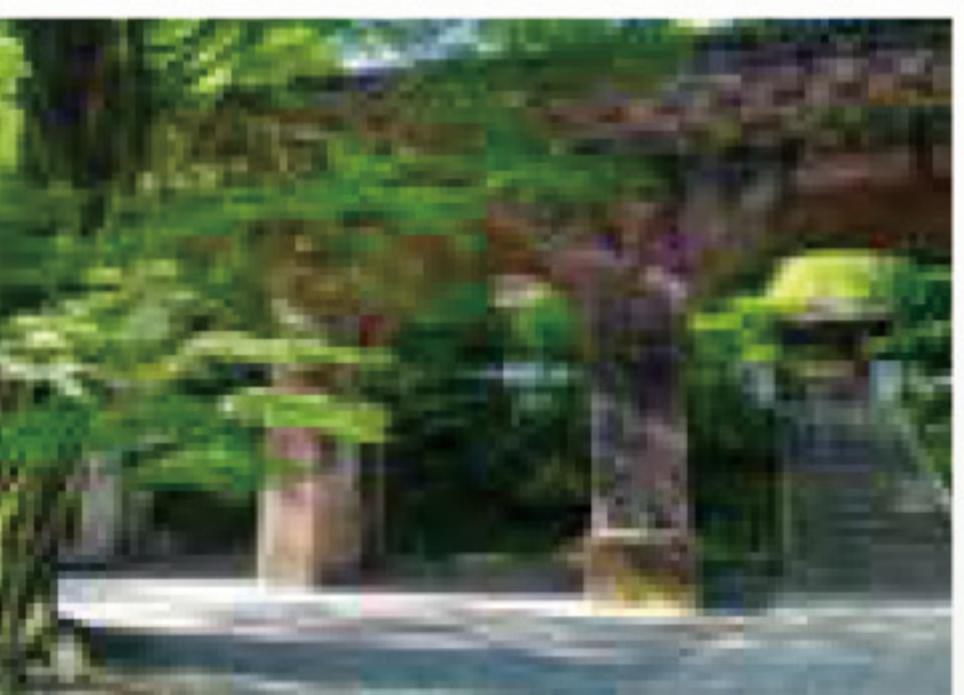
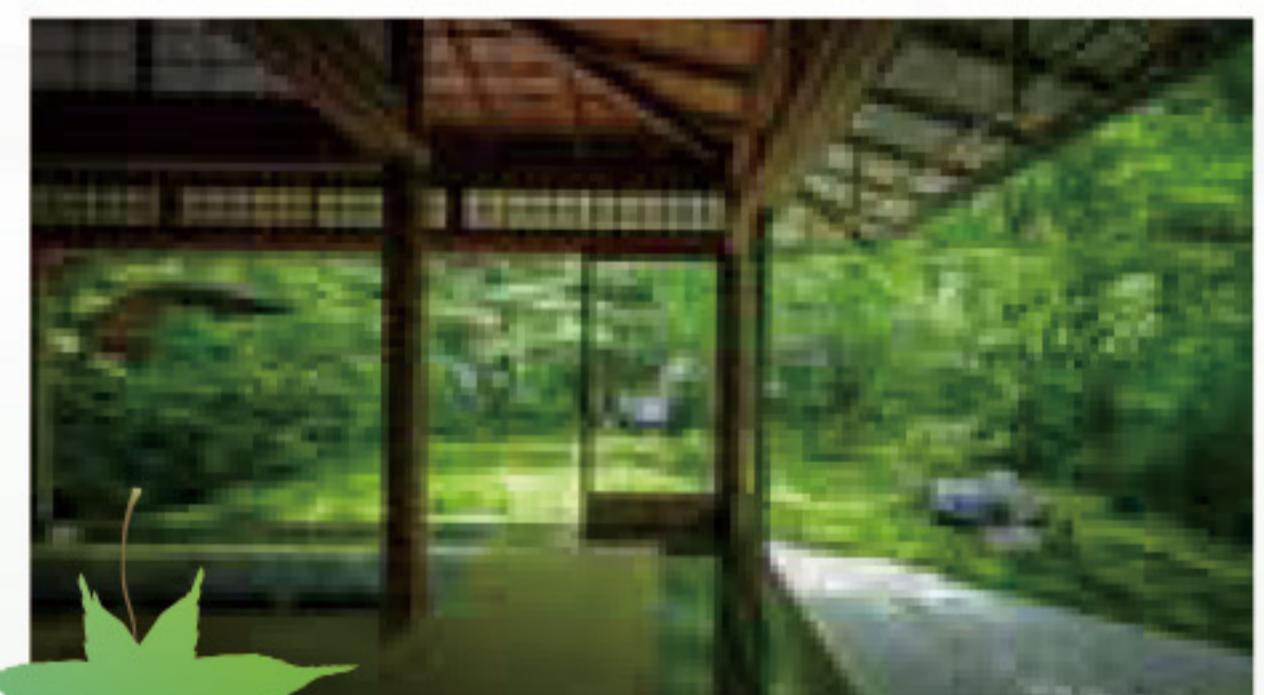
創業文久2年(1862年)
呉服業界の老舗企業です!!

当社は「長刀鉾」を支える保存会の役員企業として祭礼行事に深く関わってまいりました。
地域との交流を重んじ、財団法人長刀鉾保存会の一員として、「長刀鉾」の保存と継承に向け、
最善の取組みをしてまいります。

青もみじスポット巡り。

古都を彩る、あざやかな新緑

秋の紅葉にならつてか、いつの頃からか
「青もみじ」という言葉をよく耳にするようになりました。青もみじが一面に広がる寺院や神社の姿をはじめ、竹や苔と織りなす翠の世界が迎えてくれます。



京都青もみじスポット

1・洛北エリア

貴船神社

源光庵

4・洛中エリア

糺ノ森

2・洛東エリア

高台寺

5・洛西エリア

祇王寺

3・八瀬エリア

光明寺 瑠璃光院

6・洛南エリア

醍醐寺

お土産

ぎおんの里

宇治抹茶をたっぷりと練り込んだロールせんべいの中に、ホワイトクリームを詰めた祇園辻利人気の抹茶菓子。サクッと軽い食感に加え、香り豊かな抹茶ロールせんべいとホワイトクリームの心地よい甘みの調和をお楽しみ頂けます。



※写真はイメージです。

さあ新緑の青もみじを愛でる京都旅に出かけませんか。

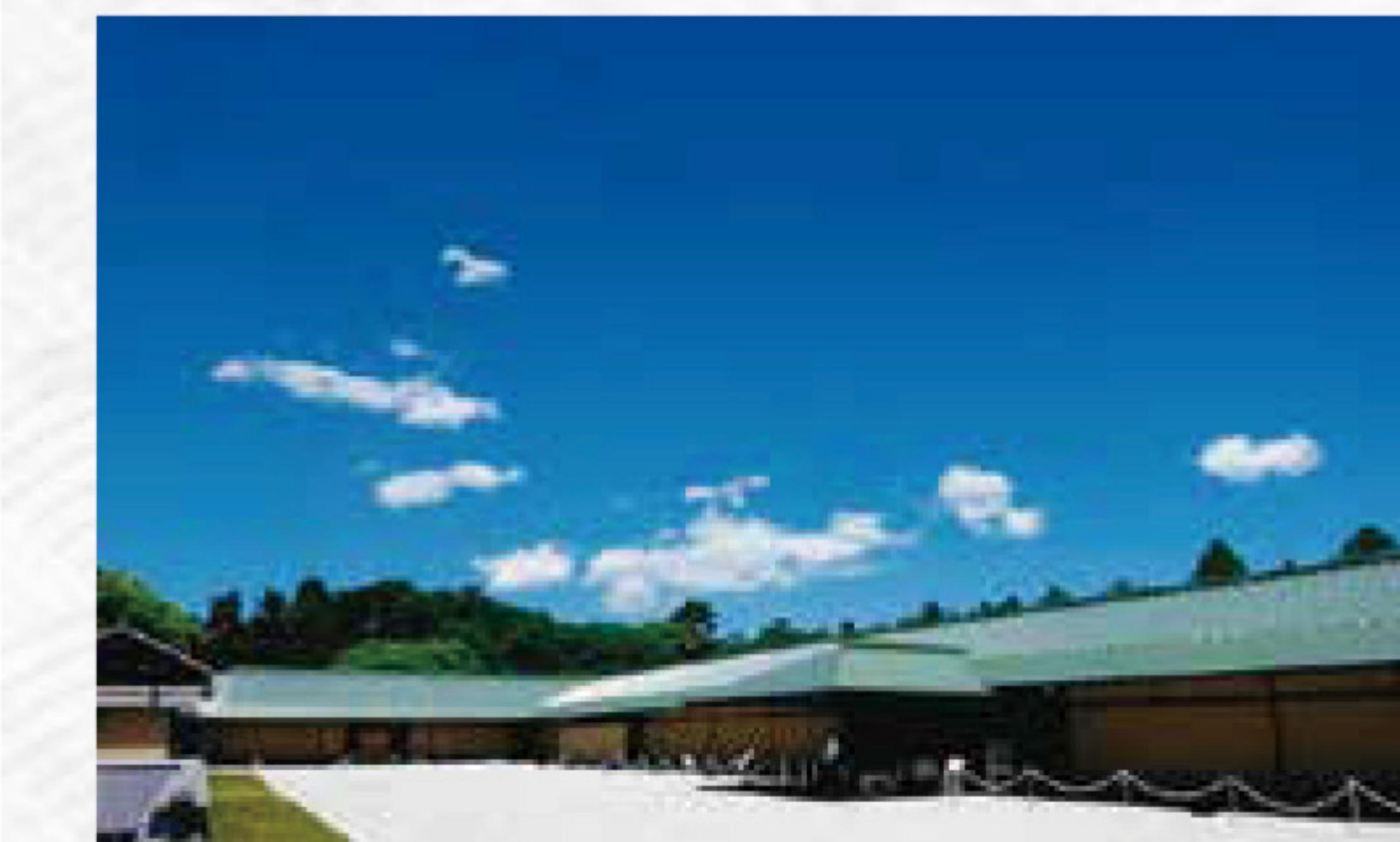
京都は全国でもトップ10に入る大都市ですが自然を感じられるスポットが街に数多くあるのが魅力です。初夏の爽やかな風がそよぐ頃、桜と入れ替わりで待ちかねた若葉たちが芽吹きます。

秋の紅葉にならつてか、いつの頃からか
「青もみじ」という言葉をよく耳にするようになりました。青もみじが一面に広がる寺院や神社の姿をはじめ、竹や苔と織りなす翠の世界が迎えてくれます。

また、ふだん何気なく歩くさんぽ道や、郊外の自然あふれるエリアでも、生命力あふれる若葉に元気をもらえます。

爽やかで鮮やかな青々と生い茂る青もみじは紅葉とは違う姿や雰囲気を醸し出しており、一度訪れたことがある場所でも違った発見ができるかも知れません。

出典：内閣府迎賓館ウェブサイト (<https://www.geihinkan.go.jp/kyoto/about/>)



日本の伝統技能の粋を集めた、最高のおもてなしの場

京都迎賓館は日本の歴史、文化を象徴する都市・京都で、海外からの賓客を心をこめてお迎えし、日本への理解と友好を深めていただく施設として平成17年に建設されました。歴史的景観や周辺の自然環境との調和を図るために、日本の伝統的な住居である入母屋（いりもや）屋根と数寄屋（すきや）造りの外観とし、品格のある和風の佇まいを創出しています。建物や調度品には、数寄屋大工、左官、作庭、截金（きりかね）、西陣織や蒔絵（まきえ）、漆など、数多くの京都を代表する伝統技能において匠の技を用いています。



「現代和風」の創造

「現代和風」とは、日本建築の長い伝統の粋と美しさを現代の建築技術と融合させることです。鉄骨、コンクリートなどの素材と最新のハイテク技術を用いつつ、日本の空間を感じられるよう、内装には「木」や「紙」を豊富に活用しています。

出典：内閣府迎賓館ウェブサイト (<https://www.geihinkan.go.jp/kyoto/garden/>)



「木」と「紙」

床板には櫻（けやき）材を使用し、特殊な加工を床板に施すことによって、傷がつきにくくなっています。カーテンは一切使用せず、窓などの内側は障子としています。

賓客への「歓迎の心」を表すいけばな

接遇時には、賓客の好みや、国の特徴によって、花器、屏風、花材を決め、いけばなをしつらえます。

「折り紙」をイメージした行灯

行灯は本美濃紙を使用し、鉄や釘を一切使わない伝統的技法である京指物で組まれています。

出典：内閣府迎賓館ウェブサイト (<https://www.geihinkan.go.jp/kyoto/entrance/>)



京都迎賓館

迎賓館

ロイヤルジュエリー コレクション

jewelry collection

新しい季節に、
新しいジュエリーを。
春・夏に似合う
爽やかな商品を集めました。



※写真はイメージです。

御昼食 LUNCH

大胆に、華やかに。心に残る野菜フレンチ

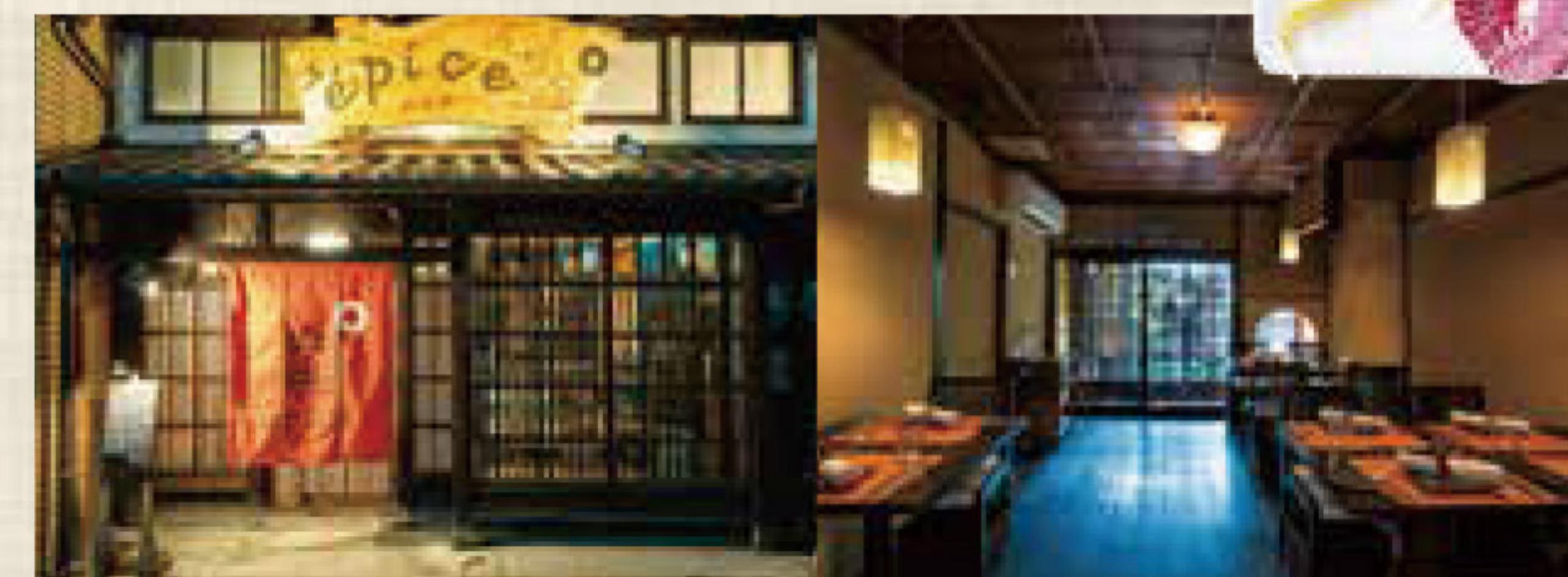
epice

エピス

5/13
限定

要予約

心穏やかに心に
情緒あふれる京町家



京都市は上京区御所東。築100年の古民家を改装した風情ある epice (エピス)では、シェフの技が光るフレンチを皆さまへお届けしております。仕入れる野菜は、長年付き合いのある滋賀と大原の、信頼のおける農家さんから。それぞれの食材に合わせてお届けする逸品から感じられる、野菜一つひとつの個性豊かな表情と epice ならではの「野菜が生きるフレンチ」をご堪能ください。空間、人、食。どれ一つ欠けることなく、全てに想いを込める。そんな「epice (エピス)」の"心"をお愉しみください。

要予約

おもてなし



お弁当

四季折々の旬の素材を生かした
芸術的で美味しい伝統料理です。

※写真はイメージです。



※写真はイメージです。



※写真はイメージです。

着物展示販売会

- Kimono exhibition -

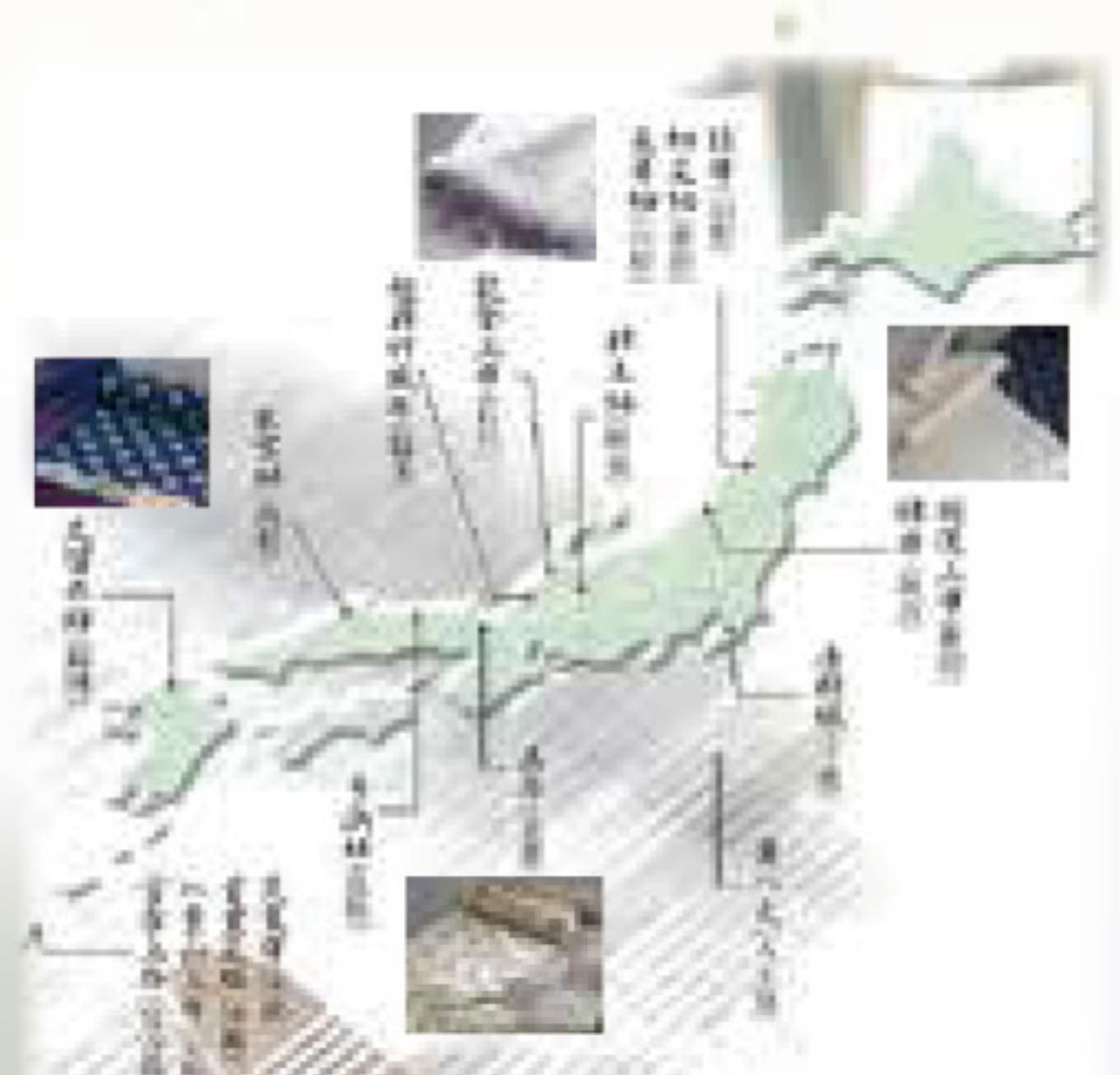
西陣美術館

西陣織とは、京都市の「西陣」において製織された高級絹織物の総称であり、特定の織物を意味するものではなく、生産される織物の種類は多品種で、先染の紋織物です。



京友禅

現在の京友禅染は型紙を用いて大量に染め上げる「型友禅」と一品ずつ手描きで染め上げる「手描友禅」に分けられています。華麗で鮮やかな絵柄が全体に「はんなり」と表現されるイメージが好まれます。



日本伝統織物展

日本各地にある織物、数少ない生産の家内工業や産地形態まで多種多様です。その中で限定生産の希少性の高い手技織物をご用意致しました。

